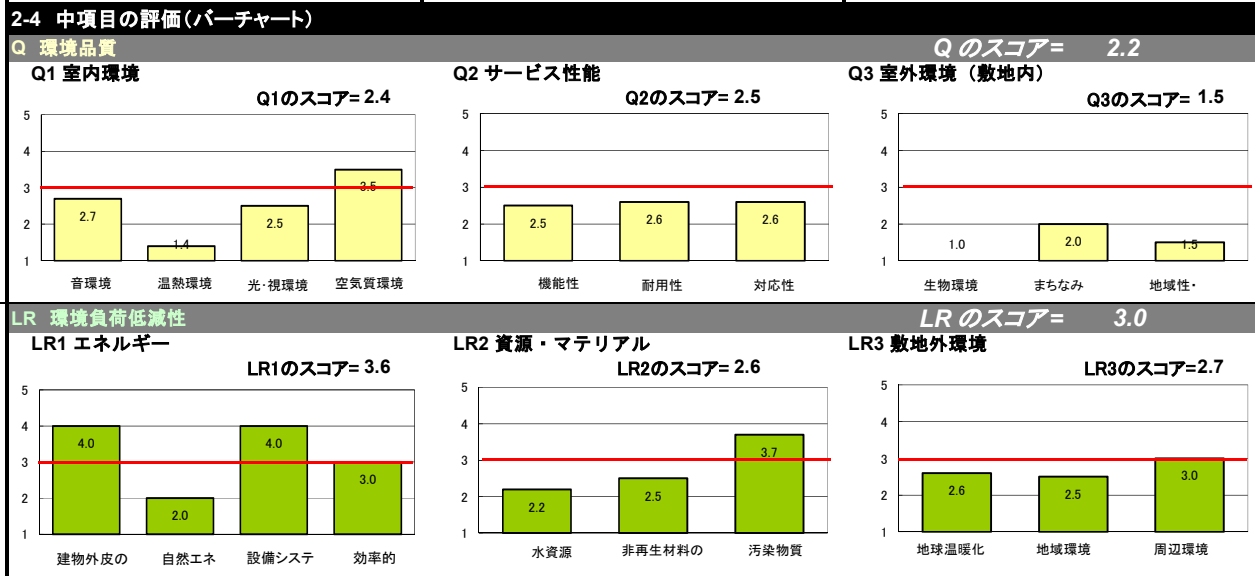
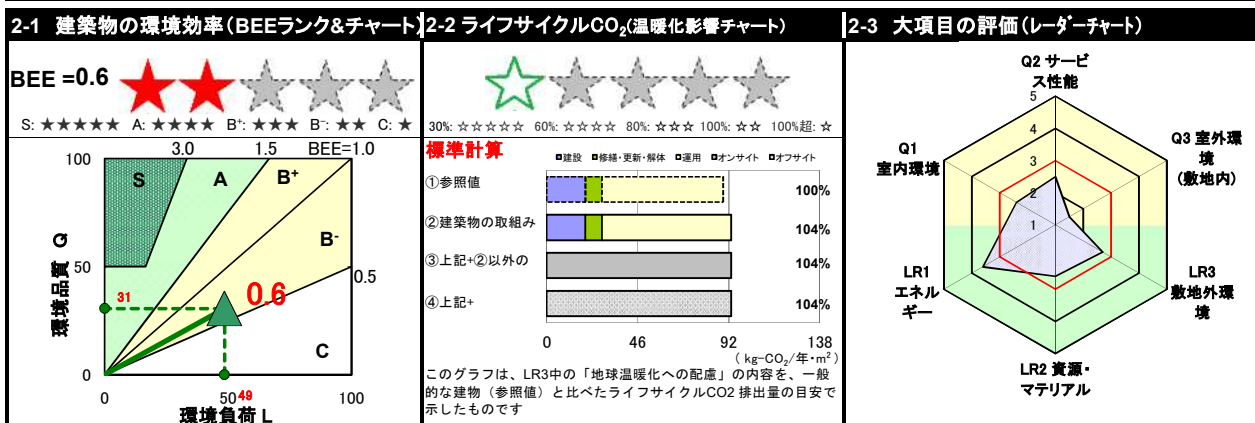


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	平塚市八千代町プロジェクト新築工事	階数	11
建設地	神奈川県平塚市八千代町1番1	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	374 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年5月 予定	評価の実施日	2023年12月1日
敷地面積	1,416 m ²	作成者	大東建託株式会社 流通設計部 一級建築士事務所
建築面積	711 m ²	確認日	2023年12月1日
延床面積	6,489 m ²	確認者	大東建託株式会社 流通設計部 一級建築士事務所

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
JR平塚駅より徒歩7分の商業地域にRC造地上11階にて計画した	特に配慮はしていない	
Q1 室内環境 居室の昼光率を1.25%以上を確保した	Q2 サービス性能 0	Q3 室外環境(敷地内) 0
LR1 エネルギー BEI=0.9、LED照明設備を導入している	LR2 資源・マテリアル ODP=0かつGWPが低い発砲材(10未満)を用いた断熱材等使用している	LR3 敷地外環境 0

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される